

【奨励賞】



氏名 エプリル テッ

国・地域 ミャンマー

在日期間 10ヶ月

所属 神村学園専修学校

タイトル：全ては一瞬

皆さん、今、自分がやりたいことをしていますか。今、幸せですか。

時々、私は自分に問いかけています。私たちは自分が愛する人と時間を過ごしていますか。仕事で忙しくて愛する人を無視してしまったことはありませんか。私がなぜこんなことを言うのか…。去年の夏、私の大事な友人は亡くなりました。25歳という若さで亡くなるなんて誰が想像したでしょうか。

私にはとても仲の良い大学の同級生が8人いました。大学の授業も、ご飯を食べる時も、何をする時も一緒にいました。4年間、本当に楽しく過ごしました。大学を卒業した後も、1か月に1回みんなで会う約束をしていました。でも、私は仕事や他のことを優先して、みんなと全然会いませんでした。さらに後悔していることが、今も心の中に残っています。私は日本に留学することを友達の誰にも言いませんでした。誰にも相談しませんでした。

大学を卒業して以来会っていなかった友人を最後に見たのは、もう生きていない友人の顔でした。今も信じられません。彼女はこの世界にいないけど、今でも彼女の声が耳に残っています。いつか会えるだらうと軽く考えていた自分のことを今も後悔しています。貴女は今一人だけで、どこにいるのですか？以前のようにみんなで一緒に集まることはできないけど、一人でいても大丈夫？私の夢の中に一度も出てくれないけど、私のことを怒っているの？あなたがいなきことを普段は何となく感じていますが、みんなで集まると、貴女がいなくなったことは、よりはっきりと実感させられ、私たちは何も言えず、ただ沈黙しているだけでした。私たちは以前のように9人揃うことはないね。ずっと変わらない私たちがいると思っていた私たちに貴女は教えてくれたね。全ては一瞬で変わってしまう。貴女を失って初めて貴女の価値に気づいて、そして貴女は私に今日が人生の最後の日になるかも知れないという知識を与えてくれましたね。

その時から、どうして私は毎日忙しく働いて、お金を貯金して、来るか来ないかわからない曖昧な明日を確かに来ると思い、どうして今日をこんなに辛いと感じながら生きているのか、それまでの自分の生き方に疑問を感じるようになりました。

明日という日は来ない時もあるかも知れません。そして、この世はいつ、誰と離れ離れになるかわからない世界なのです。お金で買えない家族、友達、愛する人などは、ほかの物には代えられないものです。だから私は「今日は私の最後の日」と思って、大切な人たちにまだしてない事をして、楽しく時間を過ごしながら、二度と後悔しないように。毎日そう思って過ごしています。

時間は決して取り戻すことはできません。全ては一瞬だから、今を後悔しない生き方をしましょう。

